

教育的価値	具 体 の 項 目	教育課程
2【かかわる】	<p>⑨ 【仲間や地域の人々のつながり】 幼児や高齢の人々・障がいのある人々等と一緒に生活している地域社会において、互いに支え合う仲間の大切さや地域の方々のありがたさを実感する。</p>	総合的な学習の時間

題材

ながいおともだちでいよう

－自分たちができることで小友の方たちとつながっていこう－

- ・小友小学校や小友地区の方々との交流をとおして、東日本大震災津波の様子と被害の状況について理解し、いつまでも忘れずに助け合う心の絆を大切にしていこうとする心情を育てる。
- ・活動をとおして、自分たちの住む永井のよさに気付いたり、地域の人たちとの交流を深めたりする。

実践内容 I

復興学習会「東日本大震災巨大津波～そのとき学校は～」

- 1 期 日 平成25年10月30日(水)
- 2 参加者 永井小学校5, 6年(47名)
- 3 内 容 小友地区と交流をするにあたり、一関市立金沢小学校長 山口道明先生を講師にお迎えし復興学習会を行った。

4 児童の感想

ぼくは、見ていて言葉も出ないくらいびっくりしました。撮った写真を見ただけでもゾクッとしました。そして、陸前高田市の生徒が一步一步自分にできることを見つけて希望を捨てずにがんばって生きているのがすごいと思いました。勉強したり友だちと遊んだりすることが、陸前高田市の生徒にとっては普通にやっていることとは思えないんだあとびっくりしました。(後略) 5年男児

たくさんの人の勇気や協力、そして、願いや努力などが大切なことだと、この学習から学びました。これからの将来を助け合いながら、生きてゆける人になりたいです。人の痛みが分かる人になって、希望をもって社会をつなげていきたいです。自分を信じ、自分の考えをもって、前を向きながら生きていくことが大切なんだあと感じました。 6年女児



[スライドを使ってのお話]

実践内容 II

陸前高田市の物品を売って協力しよう

- 1 期 日 平成25年12月13日(金)祖父母交流会
- 2 場 所 永井小学校玄関ホール及び体育館
- 3 内 容 3, 4年生が気仙大工・左官伝承館(希望の灯り)で販売をしている物品(今回は、ファイル、ポストカード、はんかち、バンダナ、煎餅)を自分たちの学校で販売をして復興の一端に関わった。
- 4 活動の様子 祖父母交流会に訪れた方に、3, 4年生が商品の説明をしながら、物品販売を行った。3年生は、春に自分たちが育てて販売したブロッコリーの売上金でファイルとポストカードを購入し、売り上げに協力した。



[販売をしている様子]

- ・笑顔で商品の説明をしたり、販売をしたりした。「子どもたちが頑張っているの、復興に何か協力したいから」と話しながら、購入する方が多かった。

実践内容Ⅲ

小友地区でのもちつき会をしよう

- 1 期 日 平成25年12月20日(金)
- 2 場 所 陸前高田市小友 ふるさと館 (小友コミュニティセンター)
- 3 参加者 永井小学校5, 6年児童 (47名)
永井地区の方 (区長及び民生児童委員の皆様、5, 6年保護者)
小友小学校1, 2年児童 (17名)
- 4 内 容 小友地区の仮設住宅にお住まいの方、小友地区の方
小友地区に出かけて行き、地域の方の協力を得ながら餅つきをとおして
小友地区の方や小友小学校1, 2年と交流をした。
- 5 活動の様子



〔伝統芸能「鶏舞」披露〕



〔小友小1, 2年と餅つき交流〕



〔地域の方と餅つき交流〕

「杵って重いね」「初めてやったわ」と、餅つきは、大盛況。6年生が小友小の1, 2年生と一緒に餅つきをする姿が微笑ましかった。



〔小友小1, 2年の学校紹介〕



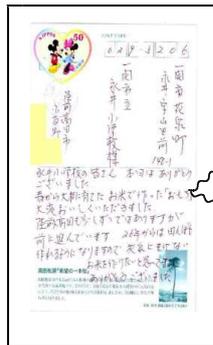
〔花泉の餅文化を伝える餅クイズ〕



〔みんなで、あんこ・ごま・納豆ひきなもち(つゆもち)を堪能〕



〔「希望の灯り」への募金〕
6年生が修学旅行で訪れて以来、募金活動を続けている。



永井小学校の皆さん、本日はありがとうございました。春から大事に育てたお米で作った「おもち」大変おいしくいただきました。陸前高田も少しずつではありますが、前に進んでいます。26年からは田んぼも作れるようになりますので、花泉にまけないお米を作りたいと思っています。ありがとうございました。
*高田松原の1本松の葉書で頂きました。

〔参加した方からお礼のお葉書〕

- 6 活動をとおして
 - ・小友小学校1, 2年生の学校紹介を真剣な眼差しで見ている児童。「ようやく体育館が使えるようになった」「プールが来年できる」などの発表を聞き、「とても大変な思いをしているんだ」と肌で感じる事ができ、これからは自分ができることをやっていこうという気持ちをもてた。
 - ・5年生は準備や後始末、6年生は小友地区の方や小友小学校1, 2年と一緒に行動することに分担し、自分の役割を思いやりの気持ちをもって精一杯活動できた。協力して頂いた永井地区の方とも交流を深めることができた。
 - ・6年生の「餅」についてのクイズは、事前に学習してきたこともあり、とても盛り上がり小友の方に大変喜んで頂いた。花泉の餅文化に触れたり、小友で広めたりすることで、地域のよさに気付くことにもなった。